
【長野市市民協働サポートセンター】
平成 29 年度運営報告

平成 30 年 3 月

特定非営利活動法人 長野県NPOセンター

目次

総 括（平成 29 年度を振り返って）

平成 29 年度事業報告

（1）情報の収集・提供業務.....	1
（2）市内各地域の市民公益活動促進・支援のための業務.....	4
（3）市民公益活動の促進を図るためのその他の事業など	12
（4）施設管理業務.....	17

【総括】

長野市市民協働サポートセンター

平成 29 年度を振り返って

長野市が掲げる「協働推進のための基本方針」で示されるセンターの役割・機能の拡大を踏まえ、当センターでは『「協働」が育ち活かされる ながのの未来創造拠点』というミッションを掲げ、NPOのネットワーク組織「ながの協働ねっと」と二人三脚で、NPO・市民・企業・行政・起業家など多様な方々が集う場を創出。市民が自主的につながり、未来志向で議論し、共に地域・社会の課題解決に向けたアクションを起こすきっかけを提供している。その結果、新しいコミュニティが生まれ、NPOの成長にもつながってきている。

今年度は新たに、短期ミッション「地域の底力を信じ、市民一人一人を“ローカルヒーロー”に」を掲げた。「NPOカフェまんまる」の新たな取り組みとして、「地域まんまる」を実施。住民自治協議会など地縁団体と協働で企画づくりを行った。NPOと地縁団体とがつながり、互いを知るきっかけを提供することで、地域の中でNPOの活躍の場を探ってきた。またそのことが、地縁組織へのサポートにもつながってきている。

その他にも、中間支援組織のネットワーク「コミュニティブリッジ」の立ち上げや、地域のホットな話題を取り上げ、知恵を出し合う「ポップアップ知恵出し会議」の本格事業化を行った。センター事業の充実を図ったことや、ながの協働ねっとの各プロジェクト事業を活発化させたことで、センター利用者数は一万人を上回り、利用者層の拡大にもつながってきている。

今後の課題としては、若年層とのつながりづくりが挙げられ、平成30年度は長野県NPOセンターとの共催事業「youth reach（ユースリーチ）」や、ながの協働ねっと事業「地域まるごとキャンパス」を足掛かりに、活動者と若者との接点づくりを行っていく。

積極的に地域に足を運び、活動する団体や人材の発掘・サポート・コーディネートに力を入れ、多様な主体が生み出す「協働」をより具体的に推し進めていく。

長野市市民協働サポートセンター

センター長 廣田 宜子

平成 29 年度事業報告

(1) 情報の収集・提供業務

<事業内容>

- ① 市民公益活動団体に関する情報の収集及び提供
 - ア センター機関誌「まんまる」の発行・配布（年 4 回）及びバックナンバーのホームページ公開
 - イ 市民公益活動団体及び関係機関が発行する機関紙の収集及び管理
 - ウ ホームページ、フェイスブックなどを活用した情報発信
 - エ 市民公益活動団体の情報ファイルの追加・整理
 - オ 登録した市民公益活動団体のデータベース化（電子・紙ベース）
 - カ その他、人材の紹介、助成金等活動資金、法務、財務会計、税務その他市民公益活動団体の運営のノウハウに関する情報の収集及び提供
- ② 情報掲示板、関係図書の管理（各団体のチラシ、ポスター等の提示物の受付等）
- ③ ホームページ、フェイスブックの維持管理
- ④ 市民公益活動団体、ボランティア等に関する情報提供、相談対応、案内
- ⑤ 報道機関へのイベント情報提供
 - ア 長野市民新聞「市民とNPOのひろば」への取材記事、イベント情報提供
 - イ FMぜんこうじ「長野市広報ふれあいガイド」へのNPO団体出演のコーディネート
- ⑥ 市内各種団体の実態調査
- ⑦ フリースポット管理、問い合わせ対応

<事業目標>

- ・ 長野市内のNPO情報を収集、整理、蓄積、発信
- ・ 情報の収集・発信に力を入れることで団体間の情報共有の充実を図る
- ・ ホームページを活用した情報発信の充実
- ・ SNS（フェイスブック）を活用した情報の受発信を充実させ集客を図る
- ・ センターとしての相談・コーディネート実績を重ね、センター周知につなげる

<事業実績>

- ① 取材訪問、窓口対応、マスコミなどを通し、あらゆる団体情報を収集、提供
 - ア センター機関誌「まんまる」年 4 回発行（4 月／7 月／10 月／1 月）
発行部数各号 1,700 部／配布件数 385 件（平均値）
※ホームページでバックナンバーを公開
※7 月号より 4P から 8P にページ数を増やし内容を充実させる
 - イ 関係機関が発行する機関紙の受付件数 176 件（2017/4～2018/3）
 - ウ ホームページ・フェイスブックについては随時更新

※ホームページをリニューアル、ホームページを活用しての情報発信件数 422 件

／アクセス件数 33,980 件 (2017/4～2018/3)

※フェイスブックを利用した情報発信件数 530 件

／アクセス件数 170,255 件 (2017/4～2018/3)

エ 市民公益団体のデータベース化

オ 助成金情報の提供

ホームページを活用しての情報発信件数 43 件 (2017/4～2018/3)



市民協働サポートセンターホームページ



フェイスブック【NPOカフェまんまる】



機関誌「まんまる」(年4回発行)



長野市民新聞「市民とNPOのひろば」(年12回掲載)



チラシ閲覧・活動掲示コーナー (もんぜんぶら座3階スペース)



もんぜんぶら座入口掲示板

- ② 情報掲示板、関係図書の管理
 - ア チラシ、広報紙の受付件数 チラシ 517 件（種類）広報紙 176 件（種類）
 - イ 図書貸出件数 3 件
- ③ ホームページはフェイスブックと連携させながら有効活用

2 月より、ナガクル（長野県 NPO センター主催の NPO のポータルサイト）へホームページイベント情報や記事の自動掲載をスタート
- ④ 窓口相談件数 60 件／電話及びメール相談件数 50 件／訪問相談件数 4 件

【合計 114 件（前年 83 件 前年比 134.9%）】

窓口情報提供件数 1,313 件／電話及びメール情報提供件数 2,640 件／訪問情報提供件数 2 件

【合計 3,955 件（前年 3,019 件 前年比 131.0%）】
- ⑤ 市民新聞「市民と NPO のひろば」へのイベント取材記事、イベント情報提供（毎月第 1 火曜日掲載）及び市民新聞「市民と NPO のひろば」編集委員会に毎月参加
- ⑥ FM ぜんこうじ「長野市広報ふれあいガイド」への NPO 団体出演コーディネート

【出演団体】（出演依頼／日程調整／内容の打合せ等）

4 月／長野市ふれジョブを考える会	10 月／NPO 法人ふうえば
5 月／ゆめサボママ@ながの	11 月／NPO 法人信州猫日和
6 月／NPO 法人長野県 NPO センター	12 月／ながの協働ねっと
7 月／権堂〇〇フェスタ実行委員会	ながの忍者をふやそう大作戦
8 月／NPO 法人カシオペア	1 月／赤い糸の会
9 月／特定非営利活動法人	2 月／NPO 法人
散走が楽しい地域を拓く会	長野スポーツコミュニティクラブ東北
	3 月／NPO 法人みどりの市民
- ⑦ 訪問件数 121 件（前年 109 件 前年比 111.0%）

市内各種団体にはイベント取材等に合わせて訪問、住民自治協議会へのヒアリングも実施
- ⑧ フリースポット管理と、それに伴う問い合わせに対応

＜評価と課題＞

情報の収集・提供業務では、IT と紙ベースを効果的に活用し成果につなげた。

IT では、ホームページやフェイスブックの媒体を活用し、新鮮な情報の発信に力を入れた。フェイスブックページへの年間アクセス件数は 17 万件以上を維持したものの、「いいね！」数の伸び悩みやイベント集客効果の低迷など課題もみられたため、次年度はLINE@やメーリングリストの活用も合わせて行っていく。紙ベースでは、機関紙「まんまる」（年 4 回）、長野市民新聞「市民と NPO のひろば」誌面（年 12 回）を通してセンター情報はもちろん、NPO の活動状況やイベントの様子を広く発信。また、NPO ポータルサイト「ナガクル」への自動情報掲載を 2 月にスタートした。

機関紙はページ数を 4P から 8P に増やし、住民自治協議会など地縁団体の情報も盛り込みながら内容をより充実させたことで購読層が広がり、相談・問合せにもつながった。

市内各種団体への訪問件数は、住民自治協議会へのヒアリングを取り入れるなどしたことで、前年比 162.5%の 78 件と実績を延ばした。顔の見える関係づくりから、各団体との関わりも深くなり、協働コーディネートなどにつながったケースもあったため、今後も積極的に地域に出向きたい。

(2) 市民公益活動団体、地縁組織、企業等を対象とした支援業務

<事業内容>

① ながのまちづくり活動支援事業に係る支援業務

- ア 応募事前相談対応
- イ 補助金交付団体からの運営等に関する相談対応
- ウ 補助金交付団体への協力や取材
- エ まちづくり発表会への参画

② ネットワークの構築

- ア 交流事業の企画・実践・支援など

③ 相談及び調整

- ア NPO法人設立・運営に関すること
- イ 市民公益活動の実践に関することなど

④ 団体・個人の育成

- ア 各種講座の開催

NPO（法人）の初歩的知識に関する講座（初歩講座）、NPO（法人）等の会計処理、資金調達に関する講座、情報発信（マスコミ向け、ホームページ等）に関する講座（ステップアップ講座）など

⑤ その他

市民公益活動団体主催イベントへの協力や取材など

<事業目標>

- ・ ながのまちづくり活動支援事業補助金交付団体へ、積極的な支援を行う
- ・ NPOカフェまんまる、地域まんまる、食・農・山村体験とまちむら交流会など、それぞれのイベントの特徴を生かしながら、参加対象者の拡大を図り、人と人とのつながりを広げていく
- ・ 参加者のニーズに沿った講座を企画していく
- ・ 行政、地域、企業との人的ネットワークの形成

<事業実績>

- ① ア 平成 29 年度まちづくり活動支援事業（2 次募集）の応募事前相談を実施（相談件数 4 件）
平成 30 年度まちづくり活動支援事業の応募事前相談を実施（相談件数 2 件）
- イ 募集説明会、助成金に関する講座の開催（12 月／1 回開催）
 - 募集説明会への参加
 - 助成金についての基礎知識について説明

ウ 補助金交付団体からの運営や会計など多岐にわたる相談に年間を通して対応

エ 平成 29 年度まちづくり活動発表会へ交流会コーディネーターとして参画（3 月）

② ア 交流会の企画・実践・支援

《NPOカフェまんまる》

	企画団体		参加人数
	タイトル		
	期 日	会 場	
①	NPO法人NINJA Project ユースグループNinNin		24
	新しい街歩きマップ発表会		
	4 月 15 日（土）	市民協働サポートセンター内交流スペース	
②	NPO法人フードバンク信州		申込者少数 のため延期
	食でつながる地域の支えあい		
	5 月 27 日（土）	市民協働サポートセンター内交流スペース	
③	NPO法人麦っ子広場		16
	地域まんまる in 芹田・南俣「麦っ子の家へようこそ！」		
	6 月 14 日（水）	麦っ子の家	
④	ながの協働ねっと権堂〇〇フェスタ実行委員会		10
	イベンターズミーティング		
	7 月 7 日（金）	もんぜんぶら座 304 会議室	
⑤	NPO法人フードバンク信州		申込者少数 のため中止
	食でつながるありがとう		
	7 月 8 日（土）	市民協働サポートセンター内交流スペース	
⑥	NPO法人中条地区住民自治協議会		
	第 10 回地域まめったいサミット「まるごと 全部 魅せます 中条」		
	8 月 22 日（火）	中条音楽堂	157
	8 月 23 日（水）	古民家あまね	50
⑦	ながの子ども虐待防止 オレンジリボンたすきリレー実行委員会		14
	児童虐待を防ぐためにみんなでできること		
	9 月 8 日（金）	市民協働サポートセンター内交流スペース	
⑧	川中島地区住民自治協議会		44
	地域まんまる in 川中島「地域×NPO～そのいい関係を考える～」		
	10 月 30 日（火）	川中島公民館 2 階	
⑨	反貧困ネット長野		7
	“地域困りごとねっとわあく”をつくろう！		
	11 月 19 日（日）	長野医療生協東館 2 階会議室	

	ちょうまの会		17
⑩	お正月なに作る？		
	12月8日（木）	市民交流センター	
	NPO法人Mam's Style		20
⑪	20・30代若者から学ぶ情報収集・発信の手法		
	1月31日（水）	市民協働サポートセンター交流スペース	
	ながの災害・防災ネットワークみらい(第三地区住民自治協議会・信州大学共催)		59
⑫	地域まんまる in 第三地区「地域で防災を考える」		
	2月17日（土）	長野市ふれあい福祉センター	
	NPO法人みどりの市民		15
⑬	チョコっと知ってみよう!世界のつながり！		
	3月24日（土）	もんぜんぷら座 303 会議室	
合計			433

《食・農・山村体験とまちむら交流会》

	タイトル		参加人数
	期 日	会 場	
①	昔ながらのお田植え体験と田植えごはんの昼食を味わう		26
	6月4日（日）	鬼無里地区・鬼無里支所活性化センター	
②	いざ！葛山へ戦国時代にタイムスリップ		18
	6月24日（土）	芋井地区	
③	稲刈り・はぜかけ体験と収穫に感謝して味わうごはん		27
	10月1日（日）	鬼無里地区・鬼無里支所活性化センター	
④	秋の収穫祭		天候不順のため中止
	11月23日（木）	芋井地区	
合計			71

《ポップアップ知恵出し会議》

	タイトル		参加人数
	内 容		
	期 日	会 場	
①	ビッグデータ RESAS に迫る！		11
	RESAS の活用事例の講習と活用効果の可能性を探るワーク		
	5 月 8 日（月）	もんぜんぷら座会議室 302	

	書籍「モンスターマザー」～弁護士が語る真実～		17
②	学校と保護者のトラブルについての講演と参加者ワークショップ		
	6月30日(金)	もんぜんぷら座会議室 302	
	女性議員と語ろう！～女性活躍社会って何？～		25
③	“女性活躍社会”とは何かのテーマ提起と女性が安心して活躍できる社会を考える		
	2月2日(金)	もんぜんぷら座会議室 304	
	まちづくりの拠点 もんぷらの未来を語ろう！		申込者少数 のため延期
④	もんぜんぷら座が変わることを想定した参加者の自由なアイデア出し		
	3月16日(金)	もんぜんぷら座会議室 304	
合計			53

《コミュニティブリッジ》

	テーマ・内 容		参加人数
	期 日	会 場	
①	初顔合わせ		3
	5月19日(金)	市民協働サポートセンター	
②	若者の動向について		8
	7月4日(火)	ふれあい福祉センター	
③	公共施設のあり方		6
	9月7日(木)	CREEKS	
④	情報発信について		5
	12月7日(木)	長野県県民協働課	
⑤	情報発信についてと1年の振り返り		4
	2月27日(火)	長野県社会福祉協議会	
合計			23

《youth reach》 ※センター職員が関わった部分のみ(長野県NPOセンターとの共催事業)

	タイトル		参加人数
	内 容		
	期 日	会 場	
①	youth rach オープニングセミナー ウチらが動く。未来が変わる		24
	講演、トークセッション、まちのお困りごと発表		
	6月17日(土)	長野市役所市民交流スペース	
②	youth reach ミーティング前期①		15
	初参加者への全体説明とワークショップ		
	6月25日(日)	もんぜんぷら座 304	

③	権堂〇〇フェスタミーティング		5
	水鉄砲の試作と練習・折り紙など材料準備と運営の相談		
	7月12日(水)	市民協働サポートセンター内交流スペース	
④	権堂〇〇フェスタ準備		4
	当日使用の看板や紙風船などの準備		
	7月29日(土)	市民協働サポートセンター内交流スペース もんぜんぶら座 304 会議室	
⑤	権堂〇〇フェスタ当日		4
	当日のコーナー準備と運営		
	7月30日(日)	権堂イーストプラザ市民交流センター	
⑥	中間リフレクション		13
	これまでの取り組みの発表と評価。今後の活動にむけてのワークショップと交流		
	10月29日(日)	新小路カフェ	
⑦	大リフレクション		7
	1年間の報告と反省。次年度企画に向けた話し合いと交流		
	2月15日(土)	たわわ善光寺下	
	合計		72



地域まんまる in 川中島(10月)「地域×NPO～そのイイ関係を考える」



NPOカフェまんまる(9月)「オレンジリボンたすきりレー実行委員



まちむら交流会(10月)鬼無里
「稲刈り・はぜかけ体験と収穫に感謝して味わうごはん」



ポップアップ知恵出し会議(2月)「女性活躍社会って何？」



Youth reach 祭り班(7月)



コミュニティブリッジ(7月)

③ 相談及び調整

相談件数 114 件（窓口 60 件／電話等 50 件／訪問 4 件）／（前年 83 件／前年比 137.3%）

④ 各種講座の開催

《初歩講座》

NPO（法人）の初歩的知識に関する講座

	日時	ゲストNPO法人	人数
①	4月26日（水）13:30～16:00	※少人数のため事例紹介で対応	1
②	5月24日（水）13:30～16:00	※少人数のため事例紹介で対応	1
③	6月28日（水）18:30～21:00	NPO法人散走が楽しい地域を拓く会	7
④	7月26日（水）13:30～16:00	NPO法人フードバンク信州	7
⑤	8月23日（水）13:30～16:00	NPO法人ふうえぼ	4
⑥	9月27日（水）18:30～21:00	NPO法人カシオペア	3
⑦	10月25日（水）13:30～16:00	※参加申込みなかった為、中止	0
⑧	11月22日（水）18:30～21:00	NPO法人ITサポート銀のかささぎ	7
⑨	12月13日（水）13:30～16:00	※参加申込みなかった為、中止	0
⑩	1月24日（水）13:30～16:00	※少人数のため事例紹介で対応	2
⑪	2月27日（水）13:30～16:00	※少人数のため事例紹介で対応	3
⑫	3月27日（火）18:30～21:00	※参加者当日キャンセルのため中止	0
合計			35

《NPOステップアップ講座》

NPO（法人）等の会計処理、資金調達に関する講座など

	タイトル／内容		参加人数
	日 時	会 場	
	講師		
①	NPO会計のいろは／NPO法人の会計実務		5
	4月22日（土）13：30～16：30	もんぜんぷら座会議室 303	
	講師／税理士法人成迫会計事務所 北原 正明 氏 NPO法人長野県NPOセンター 山室 秀俊 氏		
②	NPO会計のいろは／資金調達のいろは【長野県社会福祉協会との共催】		21
	10月25日（水）13:30～16:00	もんぜんぷら座会議室 304	
	講師／NPO法人長野県NPOセンター山室 秀俊 氏		
③	NPO助成金のいろは／ながのまちづくり活動支援事業補助金の改正に伴い、 概要・趣旨説明と申請のコツを学ぶ		6
	12月26日（火）13:30～16:00	もんぜんぷら座会議室 304	
	講師／長野市地域活動支援課／柊津 満 氏 NPO法人長野県NPOセンター／山室 秀俊 氏		
合計			32

情報発信（マスコミ向け、ホームページ等）に関する講座

	タイトル／内容		参加人数
	日時	会場	
①	広報・広告のいろはシリーズ／コピーライターの基礎知識		6
	5月20日（金）13:30～15:30	市民交流センター	
②	広報・広告のいろはシリーズ／地元で2000人集める！イベント集客の極意とは		14
	6月14日（土）13:30～15:30		
③	広報・広告のいろはシリーズ／チラシ作りのコツを探るワークショップ		7
	9月22日（金）13:30～16:00		
④	ホームページブランディング講座【NPO法人長野県NPOセンターと共催講座】		15
	9月28日（木）13:30～16:00	もんぜんぷら座会議室 304	
⑤	ブランディング講座【NPO法人長野県NPOセンターと共催講座】		16
	10月20日（金）13:00～16:00	もんぜんぷら座会議室 304	
⑥	伝えるコツ【NPO法人長野県NPOセンターとの共催講座】		42
	12月9日（土）13：00～17：00	長野市ふれあい福祉センター	
⑦	新ポータルサイト“ナガクル”登録会／ナガクルへの登録と情報発信について 【NPO法人長野県NPOセンターとの共催講座】		25

	1月13日(土) 13:30~16:30	もんぜんぶら座会議室 304	
⑧	ITマンツーマン講座／ネットワーク会議システムの操作サポート		1
	1月21日(土) 11:00~12:00	市民協働サポートセンター内交流スペース	
⑨	新ポータルサイト“ナガクル”オープン記念会議 【NPO法人長野県NPOセンターとの共催講座】		41
	2月10日(土) 13:30~16:30	もんぜんぶら座会議室 304	
⑩	ナガクルフォローアップ講座		6
	3月10日(土) 17:00~19:00	もんぜんぶら座会議室 304	
合計			173

イベント・交流会等の講座

	タイトル／内容		参加人数
	日 時	会 場	
	講 師		
①	事業プログラムづくりのいろは／ 団体の使命やニーズに沿った講座やイベント企画や予算計画をつくるコツを学ぶ		10
	11 月 28 日（火）13：30～16：00	もんぜんぶら座会議室 701	
	NPO法人長野県NPOセンター 山室秀俊さん		
②	イベント企画のいろは／市民活動イベントをもとにしたイベント企画の秘訣を学ぶ		7
	12 月 15 日（金）13：30～16：00	市民協働サポートセンター内交流スペース	
	NPO法人 Happy Spot Club 副代表 亀垣嘉明さん		
③	交流事業のいろは／ 多分野の事例発表と自団体に活かせる交流事業のノウハウを学ぶ		11
	3 月 31 日（土）13:30～16:00	市民協働サポートセンター内交流スペース	
合計			28



NPO 初歩講座(9月)



NPO ステップアップ講座「広報のいろは」(6月)

＜評価と課題＞

ながのまちづくり活動支援事業に関わる支援業務としては、応募事前相談から団体と関わることで関係性を構築し、年間を通したサポートを行った。今後も市との協働により、力を入れた支援体制をつくっていききたい。

NPOカフェまんまるを中心とした交流事業では、住民自治協議会など地縁団体と企画する「地域まんまる」や、中間支援組織のネットワークづくりを目的とした「コミュニティブリッジ」など新企画を取り入れ、交流層の拡大を図ったことで、年間 652 人の市民が集い・つながり、協働への発展事例も生まれた。

相談件数は、前年比 137.3%の 114 件。積極的に団体へ足を運んだ成果と捉え、今後も様々な団体との関係強化を図っていききたい。

講座については、参加者ニーズを反映し、他団体との共催も行いながら、NPO初歩講座・NPOステップアップ講座の二本柱の内容充実を図った。参加者数は、前年比 191.4%の 268 人と倍増。ニーズに合った企画立ての効果と捉え、次年度企画にも反映していく。

（３） 市民公益活動の促進を図るためのその他の事業など

＜事業内容＞

- ① 市民公益活動の促進を図るための事業の企画・提案
 - ア ながの協働ねっと
 - イ 他団体への会議スペース提供
- ② 市民公益活動団体の活動資金調達のための物品販売支援
展示スペースの提供
- ③ 市民協働サポートセンターの周知・広報
- ④ その他
 - ア スタッフ研修
 - イ スタッフ全体ミーティング
 - ウ その他必要な事業

＜事業目標＞

- ① 「ながの協働ねっと」との協働による各プロジェクトの充実
- ② 市民団体から活動資金調達のための商品展示の要請があった場合、展示スペースを提供し、陳列する。
- ③ 行政、地域、企業との人的ネットワークを形成することでセンター周知を図る。
- ④ スタッフのスキルアップ及びスタッフ間の情報を共有化する。

＜事業実績＞

- ① 市民公益活動の促進を図るための事業の企画・提案
 - ア ながの協働ねっと

■ながの協働ねっと理事会 （実施回数 年9回／述べ人数 56人）

【主な関係団体】

- NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会
- NPO法人食育体験教室・コラボ
- NPO法人こども忍者スクールながの忍法武術会
- NPO法人エリアネット更埴
- NPO法人長野県NPOセンター
- NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト
- NPO法人ヒューマンネットながの
- NPO法人ライフデザインセンター

■NPO同士の交流会「TALK & TALK」 （実施回数 年2回／参加述べ人数 21人）

【主な関係団体】

- NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会
- 中小企業家同友会
- NPO法人こども忍者スクールながの忍法武術会

■エイリアンミーツ （実施回数 年2回／参加述べ人数 5人）

【主な関係団体】

- 長野県中小企業家同友会
- 長野ビジネス共創プロジェクト
- ソーシャルビジネスサポートながの

■信州発！一杯の味噌汁プロジェクト （実施回数 年14回／参加述べ人数 1,132人）

【主な関係団体】

- NPO法人食育体験教室・コラボ
- 長野県味噌工業協同組合
- 長野味噌醤油工業協同組合
- 長野県農村文化協会
- 信州ひらがな料理普及隊
- 長野県立西高等学校（書道班・中条校）

■ながの忍者をふやそう大作戦 （実施回数 年16回／参加述べ人数 523人）

【主な関係団体】

- NPO法人こども忍者スクールながの忍法武術会
- NPO法人長野スポーツコミュニティクラブ東北
- NPO法人食育体験教室・コラボ
- NPO法人Happy Spot Club
- 日本マグネット吹き矢協会
- NPO青空の会 紅葉の里

■《平成 29 年度 大きな協働プロジェクト事業》

権堂〇〇フェスタ （実施回数 年 92 回／参加述べ人数 3,184 人）

【主な関係団体】

- NPO法人Happy Spot Club
- 権堂商店街協同組合
- NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会
- NPO法人長野県NPOセンター
- NPO法人ヒューマンネットながの
- ながの子育てネット
- 翠翔会
- 長野県聴覚障害者協会

■《平成 30 年度 大きな協働プロジェクト事業》

地域まるごとキャンパス （実施回数 年 3 回／参加述べ人数 27 人）

- NPO法人長野県NPOセンター
- NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会
- NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト
- NPO法人ヒューマンネットながの
- NPO法人みどりの市民
- NPO法人長野スポーツコミュニティクラブ東北
- 翠翔会

■長野市民新聞「市民とNPOのひろば」編集委員会

（実施回数 年 12 回／参加述べ人数 52 人）

【主な関係団体】

- NPO法人Happy Spot Club
- NPO法人夢空間松代のまちと心を育てる会
- NPO法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト
- NPO法人ヒューマンネットながの
- NPO法人ライフデザインセンター
- NPO法人信州アウトドアプロジェクト
- NPO法人Mam's Style
- NPO法人NINJA Project
- NPO法人ワーカーズコープかがやき
- NPO法人信州からだのき・ほ・ん楽習会
- NPO法人みどりの市民
- NPO法人長野リハビリ友の会
- NPO法人しごとのみらい
- NPO青空の会 紅葉の里

- イ 他団体への会議スペース提供
 - 貸出件数 54 件／利用人数 315 人
- ② 市民公益活動団体の活動資金調達のための物品販売支援
 - 展示スペースの提供／利用団体 15 団体
- ③ 市民協働サポートセンターの周知・広報
 - ア 有線放送出演（録音）
 - イ ながのTV出演
 - ウ FMぜんこうじ出演
 - エ フェイスブック（SNS）で継続的なつながりを維持し、センターの周知に役立てた
- ④ その他
 - ア スタッフ研修
 - 《職場内》
 - ◆ 5 月 8 日（月） スタッフ研修
 - ※毎月のスタッフミーティングの中でも実施
 - 《職場外》
 - ◆ 5 月 16（火）～17 日（水） ソシオマネジメントスクール
 - ◆ 7 月 6 日（木）～7 日（金） NPO 支援センター初任者研修会
 - ◆ 9 月 20 日（水） ボランティア・地域活動コーディネーター力養成講座
 - ◆ 10 月 10 日（火） ソシオマネジメントスクール
 - ◆ 10 月 10 日（火）～11 日（水） NPO 支援力応援プログラム
 - ◆ 12 月 5 日（火）～6 日（水） NPO 支援力応援プログラム
 - ◆ 3 月 3 日（土）～4 日（日） 全国ボランティアコーディネーター研究集会 2018 信州
 - イ スタッフ全体ミーティング
 - ◆ 毎月 1 回開催
 - ◆ FB メッセンジャーを利用し随時連絡事項をスタッフ全員で共有
 - ウ その他必要な事業
 - ◆ 市民活動支援課との定例会議（毎月 1 回）
 - ◆ その他関係団体プロジェクトへの参加
 - ・ もんぜんぷら座運営委員会
 - ・ 長野県地域づくりネットワーク
 - ・ 行政改革推進審議会
 - ・ 高齢者のための社会参加促進に係る情報交換会
 - ・ NPO・NGO 組織基盤強化のためのワークショップ
 - ・ 全国町並みゼミ実行委員会
 - ・ ながの環境団体大集合 2017
 - ・ 全国ボランティアコーディネーター研究集会 2018 信州実行委員会
 - ・ 若穂福祉まつり

- ・ 男女共同参画キャリア開発プログラムデザイン実践講座
- ・ 諏訪6市町村郡ボランティア研究集会
- ・ NPO法20周年記念イベント

＜評価と課題＞

提案事業として行っているNPOを中心としたネットワーク組織「ながの協働ねっと」の事務局を担う事業では、各プロジェクト事業を通して、多種多様な団体・市民が創り出す協働の輪の中でコーディネーターの役割を担ってきている。ながの協働ねっとの中核を担う「大きな協働プロジェクト事業」としては、今年度『権堂^{まるまる}〇〇フェスタ』を権堂地区にて7月に開催。権堂商店街協同組合や第3地区住民自治協議会の協力の下、市民・NPO・企業・社会起業家・行政が一同に集い、【相互理解を図る機会の提供】を目的に一つのイベントを創り上げ、2,903人を集客。次年度には、市内各学校と連携し、高校生以上の学生が地域で学べる場づくり『地域まるごとキャンパス』を実施予定。その他のプロジェクトも含め、協働の場づくりをしながら、NPO関係者と二人三脚で、「ながのの未来を創る、新たなコミュニティ」を目標に邁進していきたい。



権堂〇〇フェスタ ロキシー前広場(7月)



権堂〇〇フェスタ権堂イーストプラザ市民交流センター(7月)



みそフェスタ 2017 in 善光寺(11月)



Talk&Talk「げんばでTalk」(11月)



忍者フェスタ 2018(1 月)



忍者フェスタ 2018(1 月)

(4) 施設管理業務

<事業内容>

- ① 利用者・利用団体の登録・更新、データベース化、ホームページでの団体リンク集作成・管理業務
- ② 利用統計資料の作成
- ③ 情報交換スペースの管理
- ④ 備品類の管理

<事業目標>

- ・ 窓口業務における利用者数の増加
- ・ 利用者によるセンターの評価向上
- ・ 利用しやすい演出と情報の鮮度を保つ
- ・ 他の機関とも広くつながりを持つ

<事業実績>

- ①
 - ・ 市内NPO法人については設立順・分野別に情報を整備し、内閣府の「NPO法人ポータルサイト」の情報をリンクさせホームページ上で公開
 - ・ 団体別にファイルを作成し、チラシ、団体情報をファイリング
 - ・ 市内NPO法人・ながのまちづくり活動支援事業の補助金交付団体については、個別のファイルを維持管理し、新設団体についてはファイルを追加
- ② 毎月末に利用統計資料を作成し、所管課へ提出している
総利用者数 10,427 人
- ③ 市内外の公益活動団体に関するチラシ・広報誌を収集、陳列
センター内の2つの円卓は、日々の情報交換スペースとして、団体の会議や交流イベントにも頻繁に利用された

＜評価と課題＞

センター事業の再構築と、ながの協働ねっと事業への積極的サポートにより、利用者数は10,000人を上回った。（センター利用者数10,427人 前年比111.0% 前々年比187.4%）

また、多方面からセンターに寄せられる依頼数も増加し、コーディネート幅も広がった。今後は更なる機能充実を図り、他の公共施設との連携強化にも引き続き力を入れ、センターの役割を確立させていきたい。イベントや交流会、講座への参加者をいかに市民活動やNPOへつなげていくかが課題である。